

エンパワーメント・プログラム

7月25日（月）～29日（金）英語漬けの研修「エンパワーメント・プログラム」を行いました。日本にいながらにして完全に英語漬けの、非日常的で夢のような時間でした。

サイモン先生（イギリス）のファシリテーションの下、6名の留学生が西高生参加者40名のグループリーダーとして、「効果的なプレゼンの仕方」「ポジティブ・シンキング」「リーダーシップ」など、人生で必要な様々な考え方やスキルを教えてくださいました。また、地産地消、教育の不平等など、世界で起こっている様々な問題について語り合いました。

最終日には、このプログラムで学んだことや、自分の夢とその実現のために頑張りたいことについて、一人ずつ英語でプレゼンしました。



ファシリテーターのサイモン先生はとてもほめ上手で、私たちのやる気を引き出してくれました。また、私たちが疲れたらゲームを取り入れてリフレッシュさせてくれました。



私たちのグループリーダーです。左からアフガニスタンのラシッドさん、ルワンダのダニエルさん、インドのクナールさん、マレーシアのミーナさん、パキスタンのニーサさん、ガーナのマービンさんです。

一番左の留学生、アフガニスタンのラシッドさんの夢は、建築会社を作って、自国の戦争で家を失った人々に住み心地のいい家を提供することだそうです。一番右の留学生、ガーナのマービンさんの夢は、政治家になって、貧しくて自信を失っている自国の人々に自信を持ってもらい、国を盛り上げることだそうです。6人の留学生はそれぞれ、大きな夢を持ち、博士課程などで学びを続けています。私たちに夢を持ち、努力を続けることの大切さを、言葉ではなく、前向きな姿勢で教えてくれました。



生徒たちは真剣に留学生の話に耳を傾けています。



6つのグループがそれぞれチーム名とモットーを決めました。彼らのグループは LEARNERS' です。



自分の長所や身につけたい力などについて発表しました。



地産地消をテーマにスキットをしました。大きな声とジェスチャーで発表するようにと、何度もダメ出しされました。



スピーチの練習風景です。3時間かけて覚えて、表情豊かに発表しました。



パキスタンのニーサさんのグループ



ルワンダのダニエルさんのグループです。



アフガニスタンのラシッドさんのグループです。



マレーシアのミーナさんのグループです。



もらった修了書は、一生の宝物です。頑張った自分に拍手！

エンパワーメント・プログラムで「これから頑張るぞ！」と決意を新たにされたみなさん、ぜひこの気持ちを忘れずに、大きな目標に向かって地道な努力を続けてください！また、プログラムで学んだリーダーシップを自分らしく発揮して、クラスを、部活を、西高を盛り上げていってくださいね！

これからも西高は様々なワクワクするプログラムをみなさんに提供していきます。失敗を恐れずどんどんチャレンジしてください。きっと見える世界が、そして人生の可能性が、大きく広がっていきます。がんばれ！